

第1回

堺の公共交通を考える ワークショップ

日時:平成22年10月30日(土)

午後1時30分～4時30分

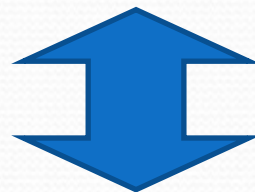
場所:堺市役所本館3階大会議室1・2

開催趣旨等

交通を取り巻く背景

社会経済情勢の変化

- ・少子・高齢化の進展
- ・人口減少社会への移行
- ・地球環境問題の深刻化 など



密接に関係

交通の役割

- ・人や物の移動に不可欠
- ・あらゆる活動の基礎

誰もが利用しやすい交通環境の形成

- 自由に移動できる自家用車が交通手段の主役
- 一方で、公共交通が衰退し、自家用車の運転が困難な方(高齢者など)は不便に
- 人口減少、少子・高齢化の進展
- 今後、さらに深刻な影響が及ぶ恐れ



誰もが利用しやすい交通環境の形成



多くの人々の社会参加を促し、活力ある社会を実現

環境負荷の小さい交通手段への転換

- 地球環境問題が深刻化
- 自動車交通量は今後しばらくは増加が続く
- 地球温暖化の最大の原因であるCO2排出量のうち、交通部門からの排出は約2割、その約9割は自動車からのもの
- 過度な自動車の利用の見直し、公共交通の利用促進



環境負荷の小さい交通手段への転換



環境負荷の低減

公共交通の維持・活性化

- 『公共交通』の果たす役割は、今後、益々重要に
- しかし一方で、公共交通の利用者は減少傾向
- 交通事業者の経営努力だけでは現在のサービスを維持・改善できない

誰もが利用しやすい交通環境の形成

環境負荷の小さい交通手段への転換



公共交通の維持・活性化

ワークショップの目的

- 現在、今後の堺の公共交通のあり方を示す「総合都市交通計画」を検討中
- 検討の一環として、ワークショップを開催

<ワークショップのテーマ>

堺の公共交通

- ワークショップで皆様のご意見・アイデアをいただき、公共交通の計画検討に活用

ワークショップの役割

- 「総合都市交通計画」は、
 - ・ 第三者検討委員会(市民、学識、事業者などで検討)
 - ・ 庁内検討委員会(市役所関係部署で検討)などの議論を経て策定
- ワークショップの意見や取りまとめた内容は、**上記会議に報告するなど、計画の検討に活用**
- 議論の内容は、**随時、市ホームページに掲載するなど公開し、広く市民の皆さんに考えていただくことに役立てたい**

ご意見をお聞きしたい内容

公共交通の利用促進

公共交通を維持・活性化していくため、公共交通をもっと利用していただくことが大事

議論をお願いしたいこと

- ・公共交通の利用促進に向けた考え方
- ・必要な施策
- ・優先的に実施するべき施策
- ・誰がその役割を担うか など

ご意見をお聞きしたい内容

公共交通ネットワークの形成

堺のまちを活性化し、市内外を移動しやすい環境をつくるため、利用しやすい公共交通ネットワークを形成することが大事

議論をお願いしたいこと

- ・堺のまちとして必要な交通軸
- ・乗り換えなど結節利便性の向上 など

ご意見をお聞きしたい内容

公共交通の利便性向上のための方策

高齢者や自家用車を利用できない人など、誰もが移動しやすい環境をつくるため、公共交通の利便性を向上させることが大事

議論をお願いしたいこと

- ・何の交通機関のどこを変えるべきか
- ・優先的に実施するべき施策
- ・誰がその役割を担うか など

ワークショップのすすめ方

- 今年度から来年度にかけて計5回程度、連続して開催
- 約2ヶ月に1回のペースで開催し、今年度は今回をあわせて3回開催する予定
- 来年度は2回程度開催し、とりまとめ

【ワークショップの流れ】

